

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-208	高等学校	外国語	論理・表現 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		

1. 編修の基本方針

本書は、英語学習の特質を踏まえて、特に「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」の3領域を中心とした基礎的・基本的な知識・技能の習得とともに、聞いたり、読んだりして得た情報や考えなどを、論理的に発信できるような思考力・判断力・表現力を身につけられることを目標に編修した。そして、次の3点を教育理念として掲げる。

1. 「ことばの教育」に資する

コミュニケーションのためのことばの知識・技能の習得に加えて、ことばを通して思考力・判断力・表現力を高め、豊かな言語観を育成する。

2. 「国際理解教育」に資する

ますます複雑化する国際社会の中で、比較文化の視点に立ち、世界のさまざまな言語や民族に対して目を向けさせ、人類としての共通性だけではなく地域や民族の個性も同時に尊重し合う、豊かな文化観と真の国際理解のための資質・能力を養う。

3. 「人間教育」に資する

今日のグローバル社会に生きる生徒たちに、特に話したり書いたりすることを通して、人間としての生き方やものの見方、考え方、ならびに世界観に目を向けさせ、多様化する社会の中で自らの力で考え、判断し、表現できる力を培う。

英語教育は、学校教育の一環としての人間形成の教育であり、ことばの教育を教科独自の課題とし、国際理解教育に対してはとりわけ大きな役割を担っている。この認識に基づき、上記3点の教育理念を具現化するため、特に次の5点を編集の基本方針とする。

- 特に「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」の活動を通して、ことばと人間との関係やことばと社会との関係など広くことばへの関心を高め、豊かな言語観を育てる。
- ことば、文化、民族の多様性とその共存を国際理解の基本理念とし、国際感覚と国際協調の精神の育成を図る。
- 特に「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」の活動の上で必要な、言語能力の本質としての思考力・判断力・表現力の養成を土台として、中学校までに習得した能力を更に伸長させながら、英語の基礎的な知識や技能の習得、コミュニケーション能力の養成を図る。
- 実際のコミュニケーションにおけるメッセージの役割を重視し、生徒の興味・関心を喚起する話題やテーマを提示すると共に、対話的な学びや深い学びを引き出す統合的かつ創造的な言語活動を目指す。
- 生徒の学習段階に応じて自律的な学習のための支援を提供し、主体的な学びを促進するとともに、自ら学びに向かう力を養成する。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
題材（テーマ）	①各課でとりあげた題材については、幅広く高校生の知的興味・関心を高めるものを選択し、「生きる力」を育成するに資するテーマを配置した。（第1号）	各 LESSON 各 Basic Skills
	②各題材においては、高校生の感性に訴えるテーマを扱った。（第1号）	各 LESSON 各 Basic Skills
	③個人の能力や創造性を伸ばし、個性を発揮する中で、それらを将来の生活や職業に結びつけることができるような題材の課を設けた。（第2号）	LESSON 2
	④正義および自他の敬愛と協力など、社会への主体的な参画を扱った課を設けた。（第3号）	LESSON 5、7、10
	⑤生命の尊重を扱った課を設けた。（第4号）	LESSON 2、10
	⑥自然科学、環境を扱った課を設けた。（第4号）	LESSON 8、9
	⑦日本の伝統文化および他国の文化を扱った課を設けた。（第5号）	LESSON 1、2、3、4、6
	⑧平和を扱った課を設けた。（第5号）	LESSON 10
言語活動	①本課の言語活動は、取り組む生徒の個性、創造性が発揮されるようにした。（第2号）	各 LESSON の Let's Talk、Let's Speak、Let's Write、Special Activity
	②本課の言語活動は、将来の職業の選択、環境問題、社会貢献、伝統と文化の尊重、平和の問題など、自分の考えをまとめて発信できるような題材を扱った。（第2号、第4号、第5号）	各 LESSON の Let's Speak、Let's Write、Special Activity
	③ペアやグループなどの形態を重視し、生徒同士が協力して活動に取り組めるように配慮した。（第3号）	各 LESSON の Let's Talk、Special Activity
付録	生徒の自律的な学習を支えるコーナーや付録などを配置した。（第2号）	目次／本書の構成と使い方／英語の文の作り方／各 LESSON の Targets、Words & Phrases、Useful Expressions、Word Bank、Let's Talk などの後の振り返りのコーナー、Grammar for Speaking and Writing／Basic Skills／付録／二次元コード（音声など）
登場人物	主な登場人物の配置及び活動においては、男女・出身地域の偏りがないように配慮した。（第3号、第5号）	各 LESSON のモデル文、Exercise
構成	教科書の使い方、学ぶ目標、学ぶプロセス、学ぶポイント、などが生徒たちにわかりやすく提示され、学ぶ意欲を喚起し、自ら学ぶ力が育成されるように配慮した。（第2号）	目次／本書の構成と使い方／英語の文の作り方／各 LESSON／Basic Skills／付録

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1. 国際理解教育の観点から、特に日本の文化については、理解するとともに発信していく態度を養えるように、話題やテーマ、活動の面で配慮した。
2. 自分の意見や考え、主張などを論理的に発信することができ、また国際理解の観点からも、他の国の人と積極的にコミュニケーションを交わすことができる態度が養えるように、話題やテーマ、活動の面で配慮した。
3. ことばへの関心などについても、多面的に考えることができるように扱った。
4. 人間としての豊かな心や人間のもっている微細な感情を意識し、そしてまた、幅広い観点からものごとを考えることができるような習慣形成に資する話題やテーマを配置した。
5. カラーユニバーサルデザインの見地から、識別しにくい配色を避け、形や記号・番号、説明文などの補助を設けた。
6. 環境にやさしい教科書づくりを心がけた。用紙については、環境の保護、資源の節約のため、原料や製法に配慮した環境にやさしい紙を使用した。インキについては、植物由来の油および、それらを主体とする廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ、印刷インキ工業連合会認定の植物油インキを使用した。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-208	高等学校	外国語	論理・表現 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

学習指導要領の総則に示された教育の方針や高等学校外国語科の教科目標および本書の教育理念に基づき、教科書の構成・配列や各領域などの系統・内容に関して、特に以下のことに意を用いた。

(1) 基本方針

- ① 多様化している生徒の実態を考慮し、質量ともに充実を図る。
- ② 中学校までの体験や学習を踏まえて、中・高の接続が円滑に図られるように配慮する。
- ③ 3つの領域別の言語活動および複数の領域を結びつけた統合的な言語活動を通して、「話すこと [やり取り]」「話すこと [発表]」「書くこと」を中心とした発信能力の育成を強化し、特に論理的に表現する能力が育成できるように、構成・内容を工夫する。
- ④ 教科書の使い方、学ぶ目標、学ぶプロセス、学ぶポイントなどが、生徒たちにわかりやすく提示され、主体的・協働的な学びを促進するとともに、自ら学びに向かう力が育成されるように配慮する。
- ⑤ 基礎的な知識や技能を確実に習得し、それらの知識や技能を目的や場面、状況に応じて活用できる力を、繰り返し段階的に育成できるような教科書構成にする。
- ⑥ 英語を「聞くこと」や「読むこと」を通じて得た情報などを基にして、様々な場面に応じて適切に「話すこと [やり取り]」「話すこと [発表]」「書くこと」ができるようにし、あわせて論理的思考力や批判的思考力が養えるような配慮をする。また、そうしたコミュニケーション活動や体験を通して、他を受け入れ、個人の価値を尊重することのできる豊かな心を育成し、自分の考えや自分たちの文化を外に発信していける力を培える内容にする。
- ⑦ 学んだ内容の深化・発展に弾力的に取り組めるように、設問や活動などを工夫、充実させる。

(2) 本書の特色と編集上の留意点

A. カリキュラムと分量

教材の精選をはかり、カリキュラムにゆとりをもたせた。

B. 題材内容

- 1) 「話す [やり取り]」「話す [発表]」「書く」ためのテーマとして、ことばの教育、国際理解教育（異文化理解教育）、人間教育の観点を基本とし、これらの領域で生徒の知性や感性を考慮して、興味を喚起する内容にした。
- 2) テーマは、身近な話題、学校生活、芸術、食文化、日本文化、外国文化、スポーツ、科学技術、健康など多様な内容にした。なお、「話す [やり取り]」「話す [発表]」「書く」ための形式は、会話、スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、また発表のための原稿作成などを基本とした。
- 3) テーマの設定や登場人物は、英語が広く使われている現状と国際理解との関係から日本を中心に、主に英米を中心とした英語圏諸国やアフリカ等の国々の英語話者にし、特に高校生が実際に「話す [やり取り]」「話す [発表]」「書く」という状況を重視して、より現実と遊離しない状況を設定した。

C. 言語材料の扱い

- 1) 言語材料は、活発で多様な言語活動を展開することができるように配慮した。
- 2) 「文構造」「文法事項」は表現活動に活用することを基本として精選し、「話す[やり取り]」「話す[発表]」「書く」上で必要と思われる基本的な事項であるとともに、より運用度が高いものを扱った。
- 3) be 動詞や一般動詞の確認など基本項目を学ぶ LESSON から始め、中学校から高等学校の学習へと負担なく移行ができるように配慮した。
- 4) 「語」は、英語コミュニケーション I 程度の範囲で、表現活動に必要と思われる語彙・連語を精選して取り上げた。
- 5) 「音声」については、標準的な米音を基本とした。

D. 言語活動

言語活動は、特に「話す[やり取り]」「話す[発表]」「書く」必然性を重視し、「言語の使用場面」を具体的に提示するとともに、この3つの領域の言語活動および複数の領域を結びつけた統合的な関連が図れるように、各 LESSON では、Let's Talk、Let's Speak、Let's Write、Special Activity などにおいて形式を工夫した。また、「言語の働き」にも留意し、「話す[やり取り]」「話す[発表]」「書く」上で多用される表現についても、中学校までの学習を踏まえながら基本的なものを精選し、系統的に扱った。

E. 本書の構成と内容

▶ 1. 全体の構成

- ① 全体構成は、本課 LESSON (1～10) と Basic Skills を中心とした。「話す[やり取り]」「話す[発表]」「書く」技能を中心として、その習得を目指す教材としつつ、複数の領域を結びつけた統合的な言語活動が図れるように配慮した。
- ② 各 LESSON では、学校生活、スポーツなど、生徒が関心のある日常的な話題や社会的な話題について、自分のことに置き換えてやり取りや発表をしたり、簡潔な文章を書いたりする練習ができるように工夫した。
- ③ 各 Basic Skills では、「パラグラフ・ライティング」「スピーチ/プレゼンテーション」「ディスカッション」「ディベート」の活動において、それぞれの活動の特徴を理解すると同時に、実際の場面を想定し、各 LESSON の Let's Talk、Let's Speak、Let's Write、Special Activity などを使って練習ができるように構成を工夫した。

▶ 2. 本課 LESSON の構成と内容

- ① Q&A: (モデル文に入る前の)場面の導入を促す質問(Q1～3、PLUS)／モデル文の理解を確認する質問(Q4、5)
- ② モデル文: 各 Part の表現活動のモデルとなる英文
- ③ Useful Expressions: Let's Talk、Let's Speak、Let's Write で核となる英語表現を習得するコーナー
- ④ Word Bank: Let's Talk、Let's Speak、Let's Write で自分のことを表現するための語彙を習得するコーナー
- ⑤ Let's Talk、Let's Speak、Let's Write: [やり取り][発表][書く]活動の中で、自分の意見や考えをアウトプットする活動
- ⑥ Grammar for Speaking and Writing: ターゲットの文法項目の特徴を例文や平易な解説文などを用いて説明
- ⑦ Special Activity: 各 LESSON のテーマに関連した比較的自由度の高い表現活動

▶ 3. 上記以外の構成と内容

- ① Basic Skills: 「パラグラフ・ライティング」「スピーチ/プレゼンテーション」「ディスカッション」「ディベート」の活動の特徴を、実例を踏まえて理解するためのまとめ
- ② 表現語彙集(付録): 生徒がテーマに即したより多くの語彙や表現を使用することができるようにするための語彙集

▶ 4. 巻頭に「教室で使われる英語ベスト 20」「英語の文の作り方」を設け、負担なく学習を始められるための配慮とした。

▶ 5. 巻末に「表現語彙集」の他、「ことばの働き Index」「句読法」「変化形などのまとめ」、表 3 に「Email を書いてみよう」を設け、学習上の配慮とした。

2. 対照表

	図書の構成・内容 (◎=LESSON ○=巻頭／巻末 * =付録)	学習指導要領の内容
論理の構成や展開及び表現などに 関する事項	◎LESSON - 目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開ができるように、3領域（「話すこと [やり取り]」「話すこと [発表]」「書くこと」）の活動の達成にふさわしい言語材料や機能表現、語彙、文法項目を選定した。 - 特に、語や文法事項の扱いについては、3領域の活動と効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できるように配慮した。 ○Basic Skills 3領域の活動の基本的な特性を理解し、それぞれの活動への展開がスムーズにできるように構成を工夫した。	(1)ア (ア) (イ)
情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表 現したり、伝え合ったりすることに 関する事項	◎LESSON - 日常的话题や社会的な話題について、多様なテーマに関心がもてるように、各 LESSON それぞれのテーマを設定した。 - Let's Talk、Let's Speak、Let's Write を設け、モデル文、Useful Expressions、Word Bank で学んだことや付録の「表現語彙集」などを参考にしながら自らの考えなどを書いたり話したりすることによって、場面や課題に即した中核の考えや展開を整理し、それを表現につなげることができるような構成とした。 - 具体的な課題に対して、英語を聞いたり読んだりして得た情報を活用しながら、情報や自分自身の考えなどを表現したり伝え合うことができるように、LESSON の各 Part で行う主な活動をそれぞれ [やり取り] [発表] [書く] の3つに分け、バランスよく配置した。 - また、LESSON の各 Part においては、最終の目標へ導くための支援として、モデル文、Q&A、Useful Expressions、Word Bank などのプロセスを設け、情報や自分の考えなどを、要点や意図などを明確にしながら、適切に表現できるように工夫した。	(2)ア イ
話すこと「やり取り」	◎LESSON - 日常的话题や社会的な話題についての「やり取り」を通して、自分の考えを伝え合ったり必要な情報を得たりする活動のための支援として、モデル文、Q&A、Useful Expressions、Word Bank などを設け、学習者のための一助とした。 - 話題については、日常的なものから社会的な話題まで、上記の各コーナーなどを活用し、各 LESSON Part 1 の Let's Talk や Special Activity において、自分のことや一般的な話題に関して、論理的なやり取りがペアワークなどを通して展開できるように工夫した。 - Special Activity の TRY では、やり取りの活動のあとに、その内容を整理して発表したり、文章を書いたりする活動を設けた。 - 特に、言語活動において活用頻度の高い慣用表現などを Useful Expressions で系統的に示した。 - 活動の基礎となる文構造や文法事項については、Grammar for Speaking and Writing を設け、実際の「やり取り」の活動と効果的に関連付けながら、活用できるように配慮した。 「学校」「レストラン」「道案内」「買い物」「病院」など、日常生活に不可欠なより実践的な場面を設定し、そこで使用される基本的な語句や文、慣用表現などによる対話を通して、必要な情報や気持ちを伝え合う典型的なパターンを提示した。 ○Basic Skills 「ディスカッション」「ディベート」においては、それぞれの活動の基本的な特徴を理解すると同時に、自分の意見や主張などを適切な理由や根拠と共に伝え合うなど、テーマに沿った論理的なやり取りの展開が学習できるように構成を工夫した。 *付録「表現語彙集」 - 本課の「やり取り」の活動を、より豊かに活発なものにするために、多くの支援の一環として活動と関連づけた「語彙集」を付した。	(3)① ア(ア)(イ)
話すこと「発表」	◎LESSON - 日常的话题や社会的な話題についてのスピーチやプレゼンテーションを通して、自分の考えや気持ち、意見や主張などを適切な理由や根拠と共に伝えるための支援として、モデル文、Q&A、Useful Expressions、Word Bank などを設け、学習者のための一助とした。 - 話題については、日常的なものから社会的な話題まで、上記の各コーナーなどを活用し、各 LESSON Part 2 の Let's Speak や Special Activity において、スピーチやプレゼンテーションを通して、情報や考え、意見や主張などを伝えることができるように工夫した。 - Let's Speak、Special Activity の TRY では、自らの経験なども踏まえて、即興で話すことも考慮した。	(3)① イ(ア)(イ)

	・Let's Speak、Let's Write、Special Activity の TRY では、スピーチなどの活動のあとに、聞き手との質疑応答などを扱う活動も設けた。 ・特に、言語活動において活用頻度の高い機能表現や慣用表現を Useful Expressions で系統的に示した。 ・活動の基礎となる文構造や文法事項については、Grammar for Speaking and Writing を設け、実際の「発表」の活動と効果的に関連付けながら、活用できるように配慮した。 ○Basic Skills ・「スピーチ／プレゼンテーション」においては、それぞれの活動の基本的な特徴を理解すると同時に、自分の意見や主張などを適切な理由や根拠と共に伝え合うなど、テーマに沿った論理的なスピーチやプレゼンテーションの展開が学習できるように構成を工夫した。 *付録「表現語彙集」 ・本課の「発表」の活動をより豊かに活発なものにするために、多くの支援の一環として、活動と関連付けた「語彙集」を付した。	
書くこと	◎LESSON ・日常的な話題や社会的な話題についての「書く」活動を通して、自分の考えや気持ち、意見や主張などを適切な理由や根拠と共に段落を書いて伝えるための支援として、モデル文、Q&A、Useful Expressions、Word Bankなどを設け、学習者のための一助とした。 ・話題については、日常的なものから社会的な話題まで、上記の各コーナーなどを活用し、各 LESSON Part 2 の Let's Write や Special Activity において、情報や考え、意見や主張などを「書く」活動を通して伝えることができるように工夫した。特に、「書く」テーマに関する発想から推敲までのプロセスを重視し、発想のためのステップを踏むことによって学習者の理解のための支援とした。 ・Let's Write では、書く活動のあとに、その内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりする活動を設けた。 ・言語活動において活用頻度の高い機能表現や慣用表現を、Useful Expressions で系統的に示した。 ・活動の基礎となる文構造や文法事項については、Grammar for Speaking and Writing を設け、実際の「書くこと」の活動と効果的に関連付けながら、活用できるように配慮した。 ○Basic Skills ・「パラグラフ・ライティング」においては、「書く」活動の基本的な特徴を理解すると同時に、自分の意見や主張などを適切な理由や根拠と共に段落を書いて伝え合うなど、テーマに沿った論理的な「書く」活動の展開が学習できるように構成を工夫した。 *付録「表現語彙集」 ・本課の「書く」活動を、より豊かに活発なものにするために、多くの支援の一環として、活動と関連付けた「語彙集」を付した。	(3)① ウ(ア)(イ)
言語の働きに関する事項	◎LESSON ○Basic Skills ○教室で使われる英語ベスト 20 ・言語活動を行うにあたっては、「言語の使用場面」と「言語の働き」の中から、3領域の活動目標を達成するためにふさわしいものを取り上げ、それぞれの活動の中で、有機的に組み合わせて活用した。 ・「言語の使用場面」については、本書全体を通して、多様な場面を設定した。(例：家庭、学校、地域、放送、買い物、食事、旅行、雑誌、電子メールのやり取り など) ・「言語の働き」については、全 LESSON を通して、1つ以上の表現を各活動の中で扱った。(例：話し掛ける、相づちを打つ、話題を発展させる、褒める、望む、驚く、説明する、描写する、理由を述べる、主張する、申し出る、依頼する、質問する、助言する、注意をひく など。)	(3)②

※配当時間については、別紙「カリキュラム表」を参照。

カリキュラム表

(L=LESSON, SA=Special Activity)

課	パート	タイトル	主な活動	主な言語材料	主な言語の働き	主な言語の使用場面	配当時間
L 1	Part 1	Let's Talk about Ourselves	やり取り	現在形 (be 動詞)	話し掛ける	日常生活／対話	2
	Part 2		発表	現在形 (一般動詞)	説明する	学校生活／スピーチ	2
	SA	たくさんのクラスメイトと話をしよう	やり取り			日常生活／対話	1
L 2	Part 1	School Life	やり取り	過去形 (be 動詞／一般動詞)	質問する／説明する／褒める	学校生活／対話	2
	Part 2		書く	現在進行形／過去進行形	描写する	学校生活／新聞記事	2
	SA	あなたの学校や町を紹介しよう	発表			学校生活／スピーチ	1
L 3	Part 1	The Arts	やり取り	未来表現	質問する／相づちを打つ／理由を述べる	日常生活／対話	2
	Part 2		発表	基本時制 (現在形／過去形／未来表現) のまとめ	注意をひく／説明する／理由を述べる	学校生活／スピーチ・プレゼンテーション	2
	SA	どんな顔ができるかな？	やり取り			日常生活／対話	1
L 4	Part 1	Food and Culture	やり取り	現在完了形① (完了／経験)	質問する／勧める	食事／対話	2
	Part 2		書く	現在完了形② (継続)／現在完了進行形	説明する／例を述べる	学校生活／レポート	2
	SA	料理の作り方を説明しよう	発表			日常生活／スピーチ	1
L 5	Part 1	Welcome to Our Town	やり取り	助動詞 (can／may／must／have to／should)	説明する／話題を発展させる／依頼する	社会生活／対話	2
	Part 2		発表	受動態	説明する／理由を述べる	学校生活／スピーチ・プレゼンテーション	2
	SA	観光案内をしよう	やり取り			社会生活／対話	1
L 6	Part 1	Traveling Abroad	やり取り	不定詞① (名詞的用法／形容詞的用法)	申し出る／勧める／説明する	旅行・買い物／対話	2
	Part 2		書く	不定詞② (副詞的用法／原形不定詞)	説明する	旅行／電子メール	2
	SA	行ってみたい場所について発表をしよう	発表			旅行／スピーチ・プレゼンテーション	1
L 7	Part 1	Sports	やり取り	動名詞	理由を述べる／相づちを打つ／驚く	日常生活／対話	2
	Part 2		発表	分詞による後置修飾／分詞構文	話題を示す	学校生活／スピーチ・プレゼンテーション	2
	SA	私はだれでしょう？	やり取り			日常生活／対話	1
L 8	Part 1	Future Mobility	やり取り	比較① (比較級)	主張する／理由を述べる	日常生活／対話	2
	Part 2		書く	比較② (最上級／同等比較)	主張する／理由を述べる	日常生活／雑誌記事	2
	SA	賛成意見や反対意見を言ってみよう	やり取り			学校生活／ディベート	2
L 9	Part 1	Take Care	やり取り	関係代名詞① (who／which／that (主格・目的格))	説明する	病院／対話	2
	Part 2		発表	関係代名詞② (目的格の省略／whose／what)	説明する／助言する	学校生活 (放送)／発表	2
	SA	一つのテーマについてみんなで意見を述べ合おう	やり取り			学校生活／ディスカッション	2
L 10	Part 1	Technology Changes Our Lives	やり取り	関係副詞	話題を発展させる／望む	日常生活／対話	2
	Part 2		書く	仮定法	話題を示す／主張する	学校生活／スピーチ原稿	2
	SA	友だちに感謝のメッセージを贈ろう — Words of Thanks	書く			学校生活／メッセージカード	1
Basic Skills	1	パラグラフ・ライティング	書く			学校生活／原稿	2
	2	スピーチ／プレゼンテーション	発表			学校生活／スピーチ・プレゼンテーション	2
	3	ディスカッション	やり取り			学校生活／ディスカッション	2
	4	ディベート	やり取り			学校生活／ディベート	2
〔付録〕 ① 表現語彙集 ② ことばの働き Index ③ 句読法 ④ 変化形などのまとめ						配当時間合計	60

使用漢字、発音記号の表記、語彙リスト等

1. 常用漢字以外の使用漢字一覧表

この教科書における使用漢字は、下記以外は「常用漢字表」（平成 22 年 11 月 30 日内閣告示）に従っている。

「常用漢字表」に記載のない漢字

表 2, p.22, 56, 70, 92, 112, 140	蓮	れん
表 2	翔	しょう
p.32	吠	ほ（える）
p.45	嶽	がく
p.65	陀	だ
p.68	嘘	うそ
p.158	燻	くん
p.158	炒	いた（め）
p.159	鯛	たい
p.159	牡	か
p.159	蠣	き
p.161	疹	しん
p.161	靱	じん

なお、この教科書における送り仮名は、すべて「送り仮名の付け方」（昭和 48 年 6 月 18 日内閣告示）に従って表記してある。

2. 発音記号の表記に関する方針

発音表記にあたっては、ウィズダム英和辞典 第 4 版（井上永幸、赤野一郎 編）、グランドセンチュリー英和辞典 第 4 版（宮井捷二、P. E. ダベンポート、三省堂編修所 編）、ジーニアス英和辞典 第 6 版（南出康世 編）、Longman Pronunciation Dictionary 3rd Edition 等を参照した。発音記号は最も標準的な発音を、国際音標文字（IPA）に若干の修正を加えて表記した。米音・英音のいずれかで省略される音はイタリックで示した。なお、アクセントは第 1、第 2 アクセントを示した。

3. 音声スクリプト

なし。

出典一覧表

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
表2	主な登場人物	写真						大河原一樹
2	Lesson 1 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
2	Lesson 2 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
2	Lesson 3 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
2	Lesson 4 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
2	Lesson 5 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
3	Lesson 6 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
3	Lesson 7 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
3	Lesson 8 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
3	Lesson 9 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
3	Lesson 10 場面イラスト抜粋	挿絵						大河原一樹
4	教科書誌面 pp.8-9	図版						編集部
4	教科書誌面 pp.10-11	図版						編集部
5	教科書誌面 pp.12-13	図版						編集部
5	教科書誌面 pp.20-21	図版						編集部
5	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
7	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
8	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
9	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
10	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
11	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
12	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
13	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
14	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
15	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
16	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
17	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
18	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
19	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
20	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
21	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
21	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
22	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
23	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
24	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
25	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
26	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
27	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
28	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
29	本文描写イラスト	挿絵						大河原一樹
29	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹

申 請 図 書			出 典					備 考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
30	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
31	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
32	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
33	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
34	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
34	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
35	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
36	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
36	有明四季劇場(場面イラスト内)	写真						編集部
37	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
38	Word Bankイラスト(4点)	挿絵						クリモト
39	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
40	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
41	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
42	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
43	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
45	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
46	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
46	時制のイメージ	図版						編集部
46	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
47	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
48	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
49	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
50	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
51	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
53	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
54	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
55	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
56	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
57	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
58	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
59	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
59	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
60	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
61	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
62	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
63	カット(2点)	挿絵						大河原一樹
63	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
64	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
65	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
66	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
67	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
68	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
69	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
70	場面イラスト	挿絵						大河原一樹

申 請 図 書			出 典					備 考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
70	ホヤぼーや(場面イラスト内)	挿絵						気仙沼市(宮城県)
71	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
72	びわすけ	挿絵						岡垣町(福岡県)
72	ブンカッキー	挿絵						広島県
72	おらいも君	挿絵						厚沢部町(北海道)
72	まーちゃ	挿絵						西尾市観光協会
72	こめつぐ君	挿絵						南魚沼市(新潟県)
72	ちよな丸	挿絵						長南町(千葉県)
72	イモゾー	挿絵						東海村(茨城県)
72	ど根性大根 大ちゃん	挿絵						相生市(兵庫県)
73	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
74	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
74	受動態のイメージ	図版						編集部
75	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
76	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
77	活動イラスト(路線図、観光地)	挿絵						大河原一樹
77	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
78	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
79	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
80	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
81	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
82	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
83	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
84	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
84	ドバイのビル群(場面イラスト内)	写真						ゲッティ:566356853
85	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
86	Word Bankイラスト(6点)	挿絵						クリモト
87	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
87	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
88	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
89	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						クリモト
90	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
90	マインドマップ	図版						編集部
90	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
91	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
92	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
93	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
94	Word Bankイラスト(4点)	挿絵						クリモト
95	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
96	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
97	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
98	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
98	車いすテニス(場面イラスト内)	写真						ゲッティ:1472522616
99	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
100	Word Bankイラスト(3点)	挿絵						クリモト

申 請 図 書			出 典					備 考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
101	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
102	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
103	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
104	八村 塁	写真						ゲッティ:2013090797
104	池江璃花子	写真						ゲッティ:1707919928
104	久保建英	写真						ゲッティ:1818984428
104	西矢 椛	写真						ゲッティ:1464354490
104	小田 凱人	写真						ゲッティ:1743971976
104	北口 榛花	写真						ゲッティ:1640452163
104	橋本 大輝	写真						ゲッティ:1738663516
104	島田 真央	写真						ゲッティ:1684477877
104	阿部 詩	写真						ゲッティ:1253160666
104	大谷 翔平	写真						ゲッティ:2046857429
105	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
106	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
107	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
108	Word Bankイラスト(3点)	挿絵						クリモト
109	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
110	キャラクター(先生、Lizzy)	挿絵						大河原一樹
110	比較級のイメージ	図版						編集部
111	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
112	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
113	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
114	Word Bankイラスト(3点)	挿絵						クリモト
115	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
116	キャラクター(先生、Lizzy)	挿絵						大河原一樹
116	同等比較のイメージ	図版						編集部
117	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
118	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
119	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
120	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
121	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
122	Word Bankイラスト(8点)	挿絵						クリモト
123	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
124	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
125	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
126	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
127	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
128	Word Bankイラスト(4点)	挿絵						クリモト
129	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
130	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
131	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
132	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
133	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
134	場面イラスト	挿絵						大河原一樹

申 請 図 書			出 典					備 考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
135	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
136	Word Bankイラスト(3点)	挿絵						クリモト
137	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
138	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
139	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
140	場面イラスト	挿絵						大河原一樹
142	Word Bankイラスト(2点)	挿絵						クリモト
143	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
144	キャラクター(先生)	挿絵						大河原一樹
145	Exercise 2 イラスト(4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
147	活動場面イラスト	挿絵						大河原一樹
147	キャラクター(Lizzy、先生)	挿絵						大河原一樹
148	マインドマップ	図版						編集部
149	活動場面イラスト(ライティング)	挿絵						ホンマヨウヘイ
150	活動場面イラスト(スピーチ)	挿絵						ホンマヨウヘイ
151	活動場面イラスト(プレゼンテーション)	挿絵						ホンマヨウヘイ
151	活動場面イラスト(ジェスチャー4点)	挿絵						ホンマヨウヘイ
151	音の強さや長さ	挿絵						ホンマヨウヘイ
152	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
152	活動場面イラスト(ディスカッション)	挿絵						ホンマヨウヘイ
153	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
154	活動場面イラスト(ディベート)	挿絵						ホンマヨウヘイ
155	キャラクター(Lizzy)	挿絵						大河原一樹
163	Special Activity 3の図形(A)	挿絵						大河原一樹
165	Special Activity 3の図形(B)	挿絵						大河原一樹
表3	場面イラスト(Email)	挿絵						大河原一樹

備考4 (1)写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。
(2)著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、
補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。☑

別紙様式第24号

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	6	二次元コード	自社	自社ページURL	教室で使われる英語 ベスト20 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキストを掲載。	別紙1 添付
2	9, 10, 11, 12, 15, 16, 17, 18, 21	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 1 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P9：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P10：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P11：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P12：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P15：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P16：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P17：Let's Speak（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P18：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P21：Special Activity P20 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙2 添付
3	23, 24, 25, 26, 29, 30, 31, 32, 35	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 2 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P23：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P24：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P25：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P26：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P29：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P30：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P31：Let's Write（音声／英文テキスト） P32：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P35：Special Activity P34 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙3 添付
4	37, 38, 39, 40, 43, 44, 45, 46, 49	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 3 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P37：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P38：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P39：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P40：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P43：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P44：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P45：Let's Speak（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P46：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P49：Special Activity P48 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙4 添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
5	51, 52, 53, 54, 57, 58, 59, 60, 63	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 4 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P51：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P52：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P53：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P54：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P57：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P58：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P59：Let's Write（音声／英文テキスト） P60：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P63：Special Activity P62 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 5 添付
6	65, 66, 67, 68, 71, 72, 73, 74, 77	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 5 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P65：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P66：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P67：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P68：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P71：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P72：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P73：Let's Speak（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P74：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P77：Special Activity P76 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 6 添付
7	79, 80, 81, 82, 85, 86, 87, 88, 91	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 6 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P79：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P80：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P81：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P82：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P85：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P86：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P87：Let's Write（音声／英文テキスト） P88：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P91：Special Activity P90 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 7 添付
8	93, 94, 95, 96, 99, 100, 101, 102, 105	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 7 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P93：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P94：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P95：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P96：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P99：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P100：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P101：Let's Speak（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P102：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P105：Special Activity P104 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 8 添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
9	107, 108, 109, 110, 113, 114, 115, 116, 119	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 8 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P107：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P108：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P109：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P110：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P113：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P114：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P115：Let's Write（音声／英文テキスト） P116：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P119：Special Activity P118 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 9 添付
10	121, 122, 123, 124, 127, 128, 129, 130, 133	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 9 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P121：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P122：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P123：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P124：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P127：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P128：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P129：Let's Speak（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P130：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P133：Special Activity P132 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 1 0 添付
11	135, 136, 137, 138, 141, 142, 143, 144, 147	二次元コード	自社	自社ページURL	LESSON 1 0 の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／動画を掲載。 P135：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P136：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P137：Let's Talk（音声／英文テキスト／活動モデル動画） P138：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P141：本文（音声／英文テキスト）／ Words & Phrases（音声／英文テキスト） P142：Useful Expressions（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト）／ Word Bank（音声） P143：Let's Write（音声／英文テキスト） P144：Examples（音声／英文テキスト／日本語訳テキスト／文法解説動画） P147：Special Activity P146 Step1 本文（音声／英文テキスト）	別紙 1 1 添付
12	150, 152	二次元コード	自社	自社ページURL	Basic Skills 2, 3 の記載内容に関する音声を掲載。 P150：スピーチの例（音声／英文テキスト）／プレゼンテーションの例（音声／英文テキスト） P152：ディスカッションの例（音声／英文テキスト）	別紙 1 2 添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
13	157	二次元コード	自社	自社ページURL	付録①表現語彙集P157～P161の記載内容に関する英文音声／英文テキスト／日本語訳テキストを掲載。 LESSON 1 LESSON 2 LESSON 3 LESSON 4 LESSON 5 LESSON 6 LESSON 7 LESSON 8 LESSON 9 LESSON 10	別紙 1 3 添付
14	5	URL、二次元コード	自社	自社ページURL	目次ページ。各レッスンのページなどへのリンクを掲載。 LESSON 1 LESSON 2 LESSON 3 LESSON 4 LESSON 5 LESSON 6 LESSON 7 LESSON 8 LESSON 9 LESSON 10 Basic Skills ❷ Basic Skills ❸ 付録	別紙 1 4 添付

🏠 もくじ ▶ 教科書で使われる英語 ベスト20

▽ 教科書で使われる英語 ベスト20

▽ 先生がよく使う英語

- 1. **Open your textbooks to page 30.** (教科書30ページを開いてください。)
- 2. **Raise your hands.** (手をあげてください。)
- 3. **Repeat after me.** (私のあとについて言ってください。)
- 4. **Read the textbook aloud.** (教科書を音読してください。)
- 5. **Time's up!** (時間です。)
- 6. **Take one and pass them on.** (一枚とって、後ろにまわしてください。)
- 7. **Make pairs [groups of four].** (ペア [四人のグループ] を作ってください。)
- 8. **It's your turn.** (あなたの番です。)
- 9. **Any volunteers?** (だれかやってくれる人はいませんか。)
- 10. **Let's give him [her] a big hand.** (彼 [彼女] に拍手をしましょう。)



▽ 生徒がよく使う英語

- 1. **Could you repeat that, please?** (もう一度言ってもらえますか。)
- 2. **How do you say this in English?** (これを英語でどう言いますか。)
- 3. **How do you spell that?** (それはどうつづりますか。)
- 4. **I'm finished.** (終わりました。)
- 5. **What should I do next?** (次は何をすればいいですか。)
- 6. **May I ask a question?** (質問してもいいですか。)
- 7. **May I work with my friend?** (友達と一緒にやってもいいですか。)
- 8. **Could you speak more slowly, please?** (もっとゆっくり話してもらえますか。)
- 9. **What's the homework?** (宿題は何ですか?)
- 10. **May I use the dictionary?** (辞書を使ってもいいですか?)



■ 資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式 (▽開 / ▶閉) となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

▽ Lesson 1 Let's Talk about Ourselves

▽ Part 1 Text / Words

▽ 本文

D: Excuse me. **Is** this the main entrance to the school building?
M: Yes, it **is**. **Are** you new to this school?
D: Yeah. I'm David. Nice to meet you.
M: Nice to meet you, David. I'm Mai. I'm new here, too.
D: Mai, may I ask you a question?
M: Of course.
D: Well, why do Japanese people bow like that?
M: Oh, it's our custom. It's like saying hello.

マスク

☐ David ☐ Mai

☐ 文法事項

通し読み

役割 両方 David Mai

🔄 連続 一文

▶ ⏸

⚙️

▽ WORDS & PHRASES

- excuse [ikskjú:z] ~を許す
- entrance [éntrans] 入口
- school building [skú:l bʃldɪŋ] 校舎
- new [nú:]
- bow [báu]
- like [láik]
- custom [kástəm]

マスク

☐ 英語 ☒ 日本語

🔄 連続 一文

▶ ⏸

⚙️

▽ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▽ Useful Expressions

- 1 すみません。
Excuse me.
- 2 こちらは校舎の正面玄関ですか。
Is this the main entrance to the school building?
- 3 ー はい、そうです。
ー Yes, it is.
- 4 あなたはこの学校の新入生で
Are you new to this school
- 5 ー ー。
Nice to meet you.
- 6 ー ー。
I'm new here, too.
- 7 ー ー。
May I ask you a question?
- 8 ー ー。
ー Of course.

■資料補足

- 各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- 読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

マスク

☐ 英語 ☒ 日本語

☐ 語句・表現

🔄 連続 一文

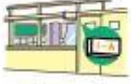
▶ ⏸

⚙️

🏠 もくじ ▶ Lesson 1

▽ Word Bank

イラストを表す英語を から選び、記号を () に書きこもう。


()


()


()


()

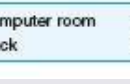

()

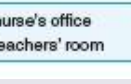

()

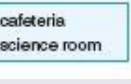

()


()


()


()


()


()

☐ the gym

☐ the computer room

☐ the nurse's office

☐ the cafeteria

☐ room 1-A

☐ the track

☐ the teachers' room

☐ the science room

▽ Part 1 Let's Talk

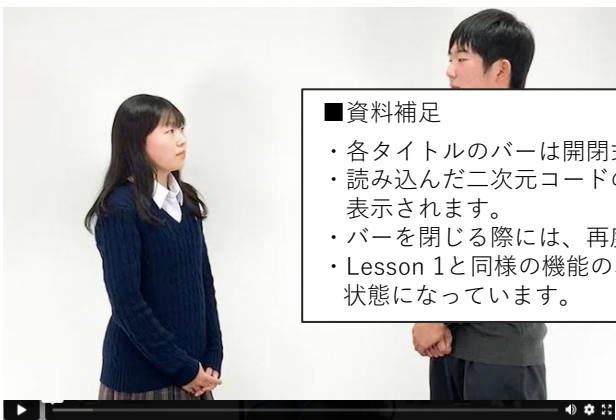
▽ 例

A: Excuse me. Is this ^① the main entrance to the school building?
B: ^② Yes, it is. Are you new to this school?
A: Yeah. I'm David. Nice to meet you.
B: Nice to meet you, David. I'm Mai. I'm new here, t

マスク
☐ A ☐ B ☐ 下線

通し読み
役割 ☐ 両方 ☐ A ☐ B

▽ 🎥 活動モデル



■資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式 (▽開 / ►閉) となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

▽ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▽ 現在形 (be動詞) Examples

Key Sentence

Key

基本例文

基本例文

☐ カード順をランダムにする

CLOSE

START

>

🏠 もくじ ▶ Lesson 1

■ 資料補足

- ・それぞれの問題パターンを選択した後の画面は以下の通り

0 / 4

0 / 4

0 / 4

I'm [I am] a high school student.

私は高校生です。

I 'm [I am] a high school student.

私は高校生です。

I'm [I am] a high school student.

私は高校生です。

またあとで
× 0

見えた
◎ 0

またあとで
× 0

見えた
◎ 0

またあとで
× 0

見えた
◎ 0

▽ 📺 文法解説動画



▽ Part 2 Text / Words

▽ 本文

Hello, everyone. I'm David. I'm an exchange student from the US. I'm going to study with you for a year.

I like taking pictures. These days, I often take pictures of the beautiful scenery in Japan. I send them to my family every weekend.

Nice to meet you all. I'm really looking forward to studying in Japan.

Thank you.

マスク

☐ 文法事項



■ 資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

🏠 もくじ ▶ Lesson 1

▽ WORDS & PHRASES

exchange
student 交換留学生
[ɪkstʃeɪndʒ stjuːdnt]
the US [ðə jùːs] アメリカ合衆国
scenery [sɪˈnəri] 景色
weekend [wiːkənd] 週末に
really [rɪˈli]
be going to ~
look forward to
-ing

マスク
☐ 英語 ☒ 日本語

🔄 連続一文

▶ ◻

⚙️

▽Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▽ Useful Expressions

- 1 こんにちは、みなさん。
Hello, everyone.
- 2 私はアメリカ合衆国からの交換留学
I'm an exchange student from t
- 3 私はこれから1年間、あなたたちと
I'm going to study with you for a
- 4 私は写真を撮ることが好きです。
I like taking pictures.
- 5
These days, I often take pictures of the beautiful scenery in Japan.
- 6
I send them to my family every weekend.
- 7
I'm really looking forward to studying with you.
- *8
I like baseball.

■資料補足
・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

マスク
☐ 英語 ☒ 日本語
☐ 語句・表現

🔄 連続一文

▶ ◻

⚙️

▽ Word Bank

●①～⑬の英語とイラストに最も関連する英語を から選び、記号を（ ）に書きこもう。

① see musicals	② read books	③ make sweets	④ knitting
			
()	()	()	()
⑤ baseball	⑥ music	⑦ my pet dog	⑧ my bike
			
()	()	()	()

☐ knit scarves ☐ play the piano ☐ walk him [her] ☐ watch major league games
☐ bake cookies ☐ ride it ☐ go to the library ☐ go to the theater

🔄 連続一文

▶ ◻

⚙️

🏠 もくじ ▶ Lesson 1

▽ Part 2 Let's Speak

▽ 例

- 1

Hello, everyone.
- 2

I'm David.
- 3

I like taking pictures.
- 4

These days, I often take pictures of the sky.
- 5

Nice to meet you all.
- 6

I'm really looking forward to studying with you.
- 7

Thank you.

マスク

☐ 下線



▽ 📺 活動モデル



■ 資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

▽ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▽ 現在形（一般動詞） Examples

Key Sentence 	Key 基本例文	 基本例文
--------------------------------------	----------------------------------	------------------------------

☐ カード順をランダムにする

CLOSE

START



■ 資料補足

- ・それぞれの問題パターンを選択した後の画面は以下の通り

0 / 3

You play soccer every day.

まだあとい

残った

× 0

◎ 0

0 / 3

You _____ soccer every day.

あなたは毎日サッカーをします。

まだあとい

残った

× 0

◎ 0

0 / 3

あなたは毎日サッカーをします。

まだあとい

残った

× 0

◎ 0

▽ 📺 文法解説動画



▽ Special Activity

▽ Step ① 本文

- A: May I have your name please?
B: I'm Takao. Yamada Takao.
A: What should I call you?
B: Please call me Taka.
A: What's your favorite sport?
B: I like soccer. I'm on the soccer team.
A: What's your favorite subject?
B: I like world history. I'm interested in Chinese history
A: What's your favorite anime?
B: Well, I'm not so interested in anime.

マスク

☐ A ☐ B

通し読み

役割 両方 A B

🔄 連続一文

▶ ⏸

⚙️

■ 資料補足

- 各タイトルのバーは開閉式 (▽開 / ▶閉) となります。
- 読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 2

▽ Lesson 2 School Life

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Write

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

- 資料補足
- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
 - ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
 - ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
 - ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ [Lesson 3](#)

▽ Lesson 3 The Arts

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Speak

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

■資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 4

▽ Lesson 4 Food and Culture

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Write

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

- 資料補足
- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
 - ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
 - ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
 - ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 5

▽ Lesson 5 Welcome to Our Town

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Speak

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

- 資料補足
- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
 - ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
 - ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
 - ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 6

▽ Lesson 6 Traveling Abroad

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Write

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

- 資料補足
- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
 - ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
 - ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
 - ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 7

▽ Lesson 7 Sports

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Speak

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

- 資料補足
- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
 - ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
 - ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
 - ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 8

▽ Lesson 8 Future Mobility

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Write

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

■資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

 [もくじ](#) ▶ Lesson 9

▽ Lesson 9 Take Care

▶ Part 1 Text / Words

▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 1 Let’s Talk

▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing

▶ Part 2 Text / Words

▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank

▶ Part 2 Let’s Speak

▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing

▶ Special Activity

■資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

▽ Lesson 10 Technology Changes Our Lives
▶ Part 1 Text / Words
▶ Part 1 Useful Expressions / Word Bank
▶ Part 1 Let’s Talk
▶ Part 1 Grammar for Speaking and Writing
▶ Part 2 Text / Words
▶ Part 2 Useful Expressions / Word Bank
▶ Part 2 Let’s Write
▶ Part 2 Grammar for Speaking and Writing
▶ Special Activity

■資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

🏠 もくじ ▶ Basic Skills②

▽ Basic Skills②

▽ スピーチ／プレゼンテーション

▽ 2) スピーチの例

What is your dream? My dream is to be a vet in the future. We secretly kept a small cat in our junior high school. One day, the cat became very sick, so we took it to a vet's office. The vet kindly treated our cat, and it got better quickly. Because of that, I decided I wanted to be a vet just like him.



▽ 📺 活動モデル



▽ 3) プレゼンテーションの例

I would like to introduce the Kintaikyo Bridge in Iwakuni City, Yamaguchi Prefecture. The Kintaikyo Bridge is often called one of Japan's most elegant wooden bridges. It was completed in 1673 and continued standing until 1950. That is when it was struck by a strong typhoon and collapsed, but fortunately, it was rebuilt in 1953. Look at this photo. The bridge has five beautiful arches on huge pillars. I really like this bridge.



▽ 📺 活動モデル



- 資料補足
- ・各タイトルのバーは開閉式 (▽開／▶閉) となります。
 - ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
 - ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
 - ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

▽ Basic Skills③

▽ ディスカッション

▽ 3) ディスカッションの例

Do you think convenience stores should be open 24 hours a day?

- A: I think convenience stores should close sometime in the evening.
There aren't enough people working at convenience stores these days,
so the staff has to work long hours. And besides, the number of
people who visit convenience stores late at night has gone down.
- B: I'm afraid I disagree. Even if the number has gone down, it's still
important for convenience stores to be open 24 hours a day, and not
just because of their products.
- C: What do you mean?
- B: Well, they offer essential services, too. Lots of people go there to use
their ATMs and copy machines, even late at night.
- C: That's a good point. And when there's an earthquake or other natural
disaster, people depend on convenience stores for food and first aid
supplies. Everyone knows where the closest convenience store is, but
not everyone knows where the closest evacuation area* is.



■ 資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

🏠 もくじ ▶ 付録

▽ 付録

▽ 表現語彙集

▽ LESSON 1

LESSON 1	
Part 1 ● 学校	
校長室	the principal's office
図書室	the library
音楽室	the music room
家庭科室	the home economics room
相談室	the counseling office
放送室	the broadcasting room
部室棟	the clubhouse
プール	the swimming pool
サッカー場	the soccer field
剣道場	the kendo hall
Part 2 ● 趣味、好きなこと	
毎日30分走る	run 30 minutes a day



▶ LESSON 2

▶ LESSON 3

▶ LESSON 4

▶ LESSON 5

▶ LESSON 6

▶ LESSON 7

▶ LESSON 8

▶ LESSON 9

▶ LESSON 10

■ 資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・読み込んだ二次元コードのページのバーが自動的に開いて表示されます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。
- ・Lesson 1と同様の機能のバーは、Lesson 2以降では閉じた状態になっています。

🏠 もくじ

▶ 教室で使われる英語 ベスト20
▶ Lesson 1 Let’s Talk about Ourselves
▶ Lesson 2 School Life
▶ Lesson 3 The Arts
▶ Lesson 4 Food and Culture
▶ Lesson 5 Welcome to Our Town
▶ Lesson 6 Traveling Abroad
▶ Lesson 7 Sports
▶ Lesson 8 Future Mobility
▶ Lesson 9 Take Care
▶ Lesson10 Technology Changes Our Lives
▶ Basic Skills ②
▶ Basic Skills ③
▶ 付録

■資料補足

- ・各タイトルのバーは開閉式（▽開／▶閉）となります。
- ・複数のバーを同時に開くこともできます。
- ・バーを閉じる際には、再度バーをクリックして閉じます。

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表
(外国語（英語）音声に係るもの)

番号	ページ	行	ウェブページを参照させる手段（URL、二次元コード等の別）
1	6	上部	二次元コード
2	9, 10, 11, 12, 15, 16, 17, 18, 21	上部	二次元コード
3	23, 24, 25, 26, 29, 30, 31, 32, 35	上部	二次元コード
4	37, 38, 39, 40, 43, 44, 45, 46, 49	上部	二次元コード
5	51, 52, 53, 54, 57, 58, 59, 60, 63	上部	二次元コード
6	65, 66, 67, 68, 71, 72, 73, 74, 77	上部	二次元コード
7	79, 80, 81, 82, 85, 86, 87, 88, 91	上部	二次元コード
8	93, 94, 95, 96, 99, 100, 101, 102, 105	上部	二次元コード
9	107, 108, 109, 110, 113, 114, 115, 116, 119	上部	二次元コード
10	121, 122, 123, 124, 127, 128, 129, 130, 133	上部	二次元コード
11	135, 136, 137, 138, 141, 142, 143, 144, 147	上部	二次元コード
12	150, 152	上部	二次元コード
13	157	上部	二次元コード
14	5	上部	二次元コード